

50 RAV4

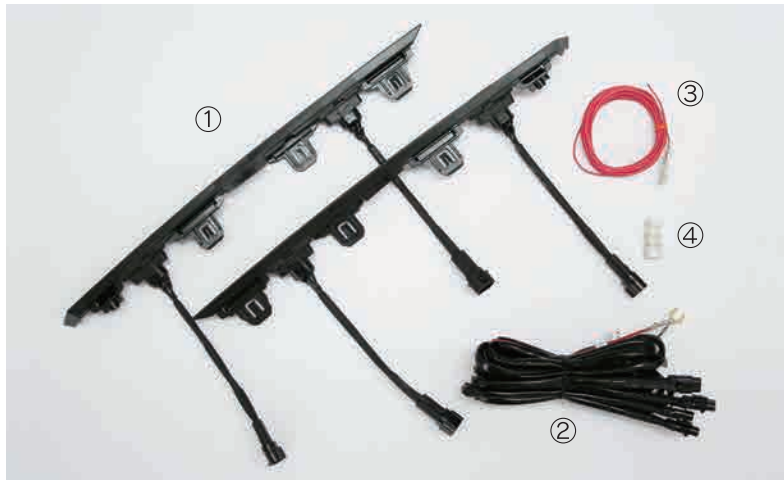
AXAH5#,MXAA5#('19/04~) ※Adventure除く



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
 本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
 取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■構成部品



構成部品

No.	品名	個数
①	LED マーカー本体 (L/R)	1
②	ハーネス A (メインハーネス)	1
③	ハーネス B (引き込みハーネス 3.0m)	1
④	エレクトロタップ(白)	1



■フロントグリルLEDマーカー

⚠ 注意事項

- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、若干の製品個体差が発生いたします。
- ◆無理に押し込むなどすると破損する恐れがありますので、車両側の穴あけ加工などは慎重に行ってください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。 ◆製品の仕様は予告なく変更することがあります。

bud
Back Up Design

株式会社バックアップデザイン

〒457-0012 愛知県名古屋市南区菊住 2-18-3 ユーザーダイヤル：077-516-4388

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■取付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔊 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) スポンジテープ、ホルダーランプ等の取り付け面に油脂分や汚れが付いてますと脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取り、また火気を近づけないよう充分に注意してください。
- (7) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

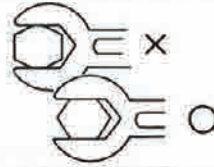
取り付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす

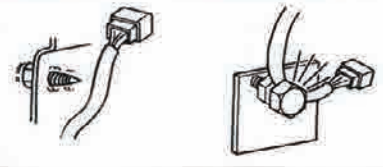


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

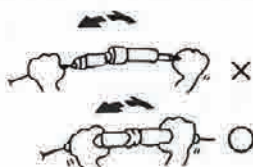


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

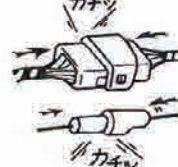
- コネクターは本体を持ってはずす



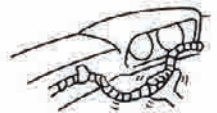
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



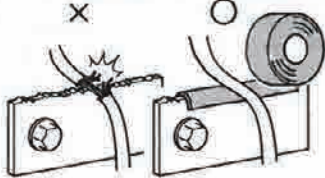
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



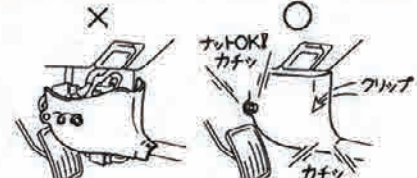
- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



⚠ 注意

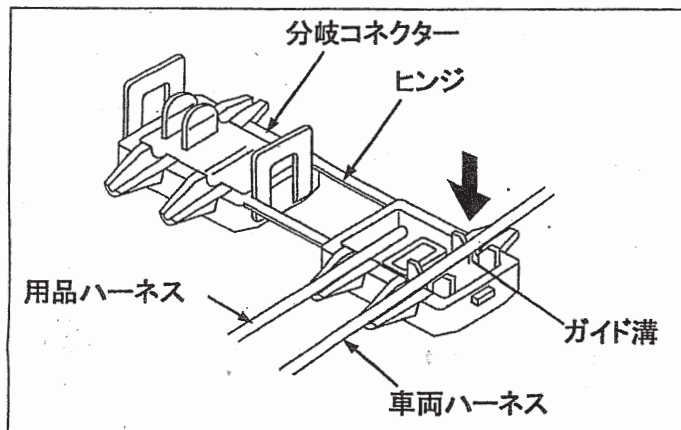
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

■分岐コネクタの接続方法

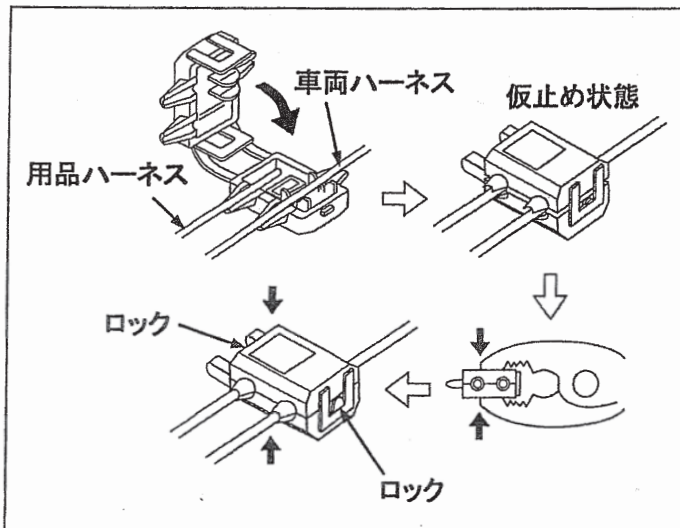
分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順



- (1) 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
- (2) 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。



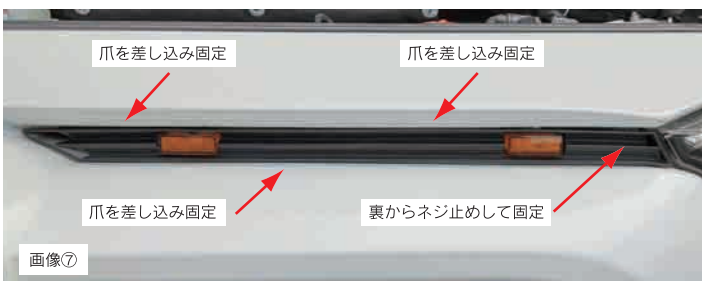
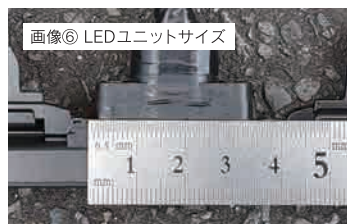
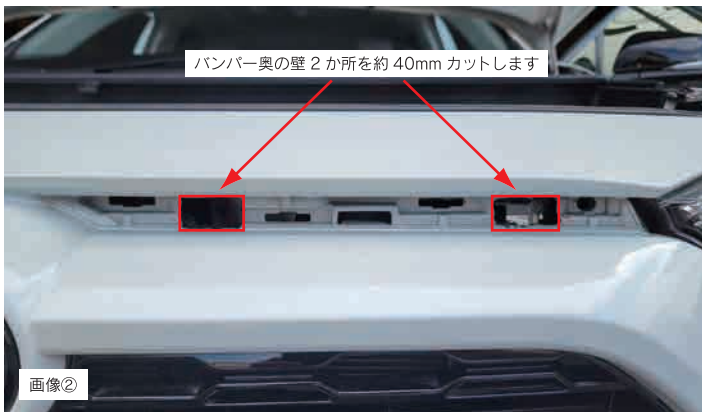
- (3) 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを折り返し仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）
- (4) 分岐コネクタの異音防止のため、ビニールテープを巻いて処理してください。

始業点検

ドアロック、パワーウインド、ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

LEDマーカ本体のバンパーへの取付け

1



1

(1) 補器バッテリーの(-)端子を外します。

(2) 左右の純正ガーニッシュを取り外します。(画像①)

アドバイス

ガーニッシュは片側3か所の爪と外側のネジ1か所で固定されているので、破損しないように気を付けて取り外してください。
また、純正ネジは再利用しますので無くさないようにご注意ください。

(3) 画像②から画像⑥を参照しながら、エアソーやベルトサンダーを使用し、車両バンパーに①LEDマーカ本体の裏に出ているLEDユニット部分(約35mm)が入られる様に、40mm程度の幅でバンパーをカットします。

※ この時、バンパー奥にあるインナーも同時に一部カットする必要があります。

※ 画像は、助手席側ですが、運転席側も同様にカットしてください。

注意

この時、車両バンパーの他の部分に傷を付けない様に、養生テープ等でマスキングをするなど十分に注意して作業を行ってください。また、大まかなカット後に微調整する際は、①LEDマーカ本体を当てがいがいながら、少しずつ穴を広げて下さい。

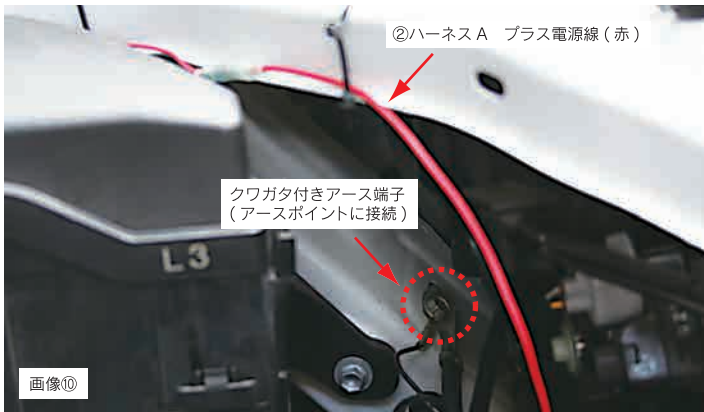
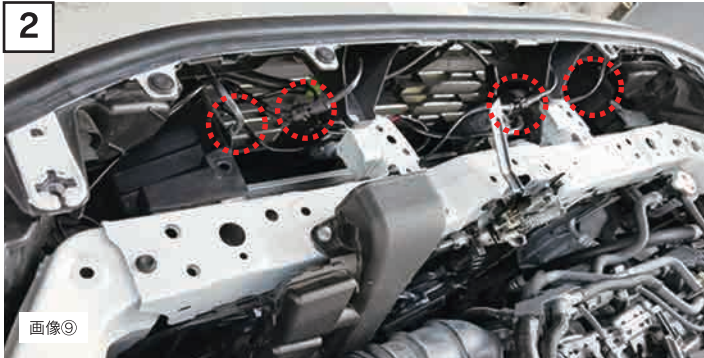
(4) ①LEDマーカ本体をバンパーへ差し込み、純正と同じく3か所の爪で固定します。(画像⑦)

※ この時、本体を奥までしっかりと押し込み、3か所の爪がしっかりとかかっていることを確認してください。

(5) (2) で取り外した純正ネジで裏側から固定すれば本体の取り付けは完了です。(画像⑧)

■エンジンルームの配線と車内への引き込み

2



2

(1) ①LED マーカー本体のカプラーに、②ハーネス A の 2P カプラー 4 ヶ所を接続し、助手席側のヘッドライト裏へ配線を取り回します。(画像⑨)

(2) ②ハーネス A のアース端子を、車両の集中アースポイントに接続し、ギボシ端子 (オス) の付いているラインを車両フレームに固定します。(画像⑩) そのあと、②ハーネス A の各部を結束バンド等を使用して車両に固定してください。

⚠ 注意

ハーネスは、回転部や可動部、鋭利な突起部分、熱を持つ部分を避けて固定してください。

(3) エンジンルーム奥にある純正グロメットを利用し、③ハーネス B の先端に何も付いていない側を助手席足元に向けて引き込みます。(画像⑪⑫⑬⑭)

⚠ 注意

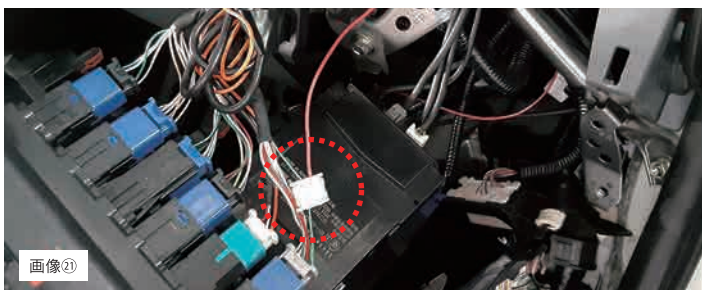
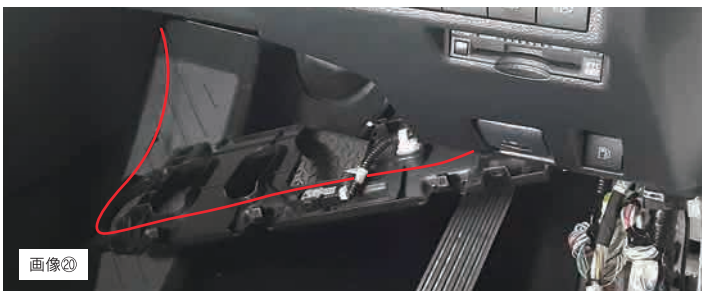
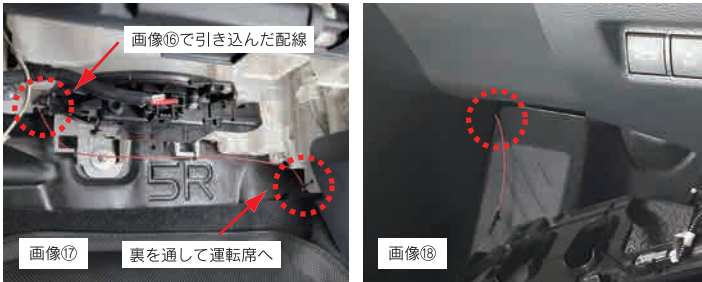
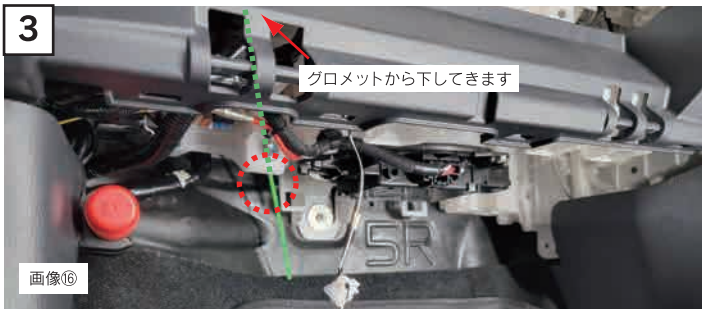
ハーネス B の引き込み完了後は、水の侵入などを防ぐためグロメットに開けた穴にブチル等で防水処理を行ってください。(補足画像)

(4) 引き込みができれば、タイラップ等で配線を固定しエンジンルーム内の (2)②ハーネス A のギボシ端子 (オス) と③ハーネス B のギボシ端子 (メス) を接続します。(画像⑮)



■室内配線の取り回しと電源の接続

3



3

- (1) 助手席グローブボックスを取り外し、エンジンルームから引き込んだ③ハーネス B の先端を一旦助手席足元（真下）に向けて引き込みます。(画像16)
- (2) 助手席足元へ引き込んだら、今度はセンターコンソール裏を通して運転席へ向けて配線を通します。(画像17⑱)
- (3) 運転席インストルメントパネルにある各種スイッチや ETC 車載器の装着されている①スイッチパネルと、ステアリングコラム下の②アンダーカバー部分を取り外します。(画像19)

⚠ 注意

この時、室内のパネル類にキズを付けないように、十分に注意して作業を行なってください。

- (4) ②のアンダーカバーに沿わせながら配線を固定していき、①のスイッチパネル裏に向けて配線を進めていきます。(画像20)
- (5) ③ハーネス B の配線を①スイッチパネルの裏まで出してきて、オートライトスイッチの「イルミネーション電源線」に④エレクトロタップ（白）を使用して接続します。(画像21)
- (6) ①(1)で外したバッテリーの（-）端子を接続し、LEDランプの点灯確認を行って下さい。イルミネーションがONになった時に、連動してLEDマーカが点灯すればOKです。
- (7) スwitchパネルやアンダーカバー、グローブボックスなどを元に戻し、車両を復元します。